

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【日進小】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> ・学習内容や既習事項を次の単元や次学年に生かすことに課題がある。 <指導上の課題> ・児童が学習内容や自らの頑張りを振り返るための時間を、教師が設定することに課題がある。 ・児童が身に付けた知識や技能を、児童の身近な生活の場面に結び付けていく学習計画に課題がある。	⇒<授業改善策> ・単元構成や授業構成を見直し、学習内容に合わせて既習事項の復習やふり返りを行う時間を確保する。【毎単元】 ・身近な生活場面と関連付けながら、周辺知識をつなぐ学習活動を取り入れる。【毎単元】
思考・判断・表現	<学習上の課題> ・問われていることを読み取る力が弱い。国語の記述式問題に対して何を書けばよいかわからない。算数の文章題から必要な数量を見つけて立式することができない、という課題が見られる。 <指導上の課題> ・児童主体の学習課程を構成していくことに課題がある。	⇒<授業改善策> ・問題を理解し、解決に向かっていけるよう教科固有の見方・考え方だけでなく汎用的な見方・考え方を指導していく。【毎時間】 ・探究的な学習過程を意識した授業を児童・教員共に実践できるよう学校全体で取り組んでいく。【学校課題研究】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)